



第 1 号
2024 年 7 月 19 日

島根県立三刀屋高等学校
未来創造部
図書・人権教育セクション

保護者の皆さまへ

このお便りのタイトルとなっている『ゆりの木』は、古くから本校の玄関前に立ち、生徒たちを見守り続けてきた 1 本の大きな木です《下の写真》。樹木そのものの名前が「ユリノキ」で、別名は「チューリップ・ツリー」です。花が「百合」ではなく「チューリップ」に似ているからだそうです。

(明治時代にこの木が日本に入ってきたとき「チューリップ」はなじみがなかったため、なじみのある「百合」を用いたそうです。)『ゆりの木』の花言葉は「幸福」です。

今日で 1 学期が終わりました。保護者の皆さまには、日頃から本校の人権教育の推進に多大なご理解ご協力をいただき、本当にありがとうございます。三刀屋高等学校の 1 学期の人権教育の取り組みについてお知らせします。



人権教育 HR 活動 7 月 2 日 (火)

□ 1 年生

居心地の良いクラスにするために、 身の回りのことから考える

グループワークを行う中で、生徒が周囲の人や集団・社会に目を向け、気持ちの良い学校生活を送っていくためにできる取り組みについて考えました。

- ① 「クラスで今できていること」、「できていないこと」について意見を出しあう。
- ② 「クラス全体で特にできるようになりたいこと (めざすクラスのあり方) は何だろう?」ということ各班で話しあう。
- ③ KJ法を用いて、「クラス全体で特にできるようになりたいこと (めざすクラスのあり方)」を実現するためのアイデア・方法について各班で話し合う。

～生徒の感想～

- ・いざ考えてみると、少し難しくて最初は思い浮かびにくかった。
- ・日頃自分が思っていること、このままでいいだろうかと思っていることを皆に伝えることができた。
- ・積極的、元気、優しいなど良い所に気づき、提出物を出す、授業中落ち着くなどの課題が見つかった。



- ・クラス皆で考えられたので、声をかけ合って実行に移していきたい。皆で頑張っていきたい。
- ・このクラスのまた一つの分岐点となる良い時間だった。よいところは継続して変えるべきところは改善して、さらなる良い場所にしていきたい。
- ・今もめっちゃいいクラスだけど今日話し合ってからいいクラスになりそうで楽しかった。いろんなルールを守って学校をどんどん楽しくしていきたい。
- ・これから皆で意識して、仲をもっと深め最後にはよいクラスだったと思えるようにしたい。

□ 2 年生

同和問題の歴史から学ぶ 1

最近の部落差別の起源に関する中世史研究の成果をもとに、「なぜ人は差別をするのか」をとらえ直し、「差別の歴史を学ぶ意味」「差別の歴史から何を学ぶのか」を考えました。

- ① 固定観念、偏見、差別とつながる構造について理解する。
- ② 龍安寺の石庭の謎を知り、石庭作りに関与していた人が、当時差別をされていたことを知る。
- ③ 「畏敬の念」が「賤視感」に変化していく理由を考えてみる。



～生徒の感想～

- ・昔から少数派などのまわりと違う価値観を持つ人が偏見によって差別をされてきたことがわかりました。自分と違う考えでも相手を尊重する気持ちを大切にしていきたいと思いました。
- ・「差別」ということばがなくなることは難しいかもしれませんが、今日のように学ぶことによって一人でも多くの人が差別について知ることによって改善していけばいいなと思いました。
- ・ひとつの事実が固定概念や偏見によって差別につながっていくことがわかりました。私たちの身近でおきている差別と向き合って少しずつ改善していけるようにしたいと思いました。

□3年生

【公正な採用試験及び公正な入学者選抜について】（就職差別につながる14事項）

- ① 「就職差別につながる14事項」や「全国統一応募用紙」について正しい知識を持つこと。
- ② 不適切な面接試験の質問や作文の題はもちろん、社用紙などの不適切な応募用紙などについては、「答えない・書かない・出さない」こと。
- ③ 受験後は必ず速やかに受験報告書を学校へ提出すること。
面接で“差別につながる質問をされることがある”という可能性を想定し、もし自分の面接でそのような場面があったらどうすればよいかしっかり考える。

教員による就職面接のロールプレイを見て、質問内容について不適切ではないのかをチェックしました。この質問が不適切なのか、全国的にいま現在でも実際に差別選考が行われた報告があることに驚いた生徒も多くいました。もし不適切な質問をされた場合の対応についても学びました。



～生徒の感想～

- ・初めて統一応募用紙を見ました。思ったよりも書く項目が少ないことに驚きました。また面接試験に答えなくてもよい質問事項があることを初めて知りました。
- ・「尊敬する人物」を聞くことが差別につながる質問になることは知りませんでした。

- ・そもそも就職差別があることを今日初めて知りました。私なら緊張して不適切な質問に答えてしまうかもしれないと思いました。今日学んだことをしっかり覚えておきたいと思います。
- ・本人の能力、適正以外に関係のないことを聞くことはいけないとわかってはいたけど、愛読書など本来自由であるべき事項を聞くことが不適切だということを知ることができてよかったです。もし聞かれたら「学校の指導によりお答えできません」ときちんと言いたいと思います。

人権教育 HR 活動今後の予定

	2 学期	3 学期
1 年生	様々な価値観を尊重できる人になろう ～SNSの利用に関して～	固定観念や偏見について考える
2 年生	同和問題の歴史から学ぶII	教科書無償化運動
3 年生	結婚差別について	三浦成人氏講演会

～ 編集後記 ～



「ゆりの木」の編集にあたり1年に2回～3回ほどゆりの木の写真を撮っています。普段意識することはあまりありませんが写真に撮ってみると、自然に伸びているのにきれいな形だと思っていた。これが自然の神秘か！なんて思っていました。調べてみると2018年4月に100周年へ向けてクレーンを使った大掛かりな剪定が行われていました。

次の剪定がいつになるのかわかりませんが、春夏秋冬いろいろな表情で三刀屋高校のことを見守り続けてくれることと思います。